



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ピエトロ

コード番号 2818 URL <http://www.pietro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 池田 邦雄

TEL 092-724-4927

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,894	1.9	288	71.7	286	79.0	137	236.5
23年3月期第1四半期	2,840	34.2	167	△16.4	160	△16.1	40	△78.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 137百万円 (244.4%) 23年3月期第1四半期 39百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	24.62	—
23年3月期第1四半期	7.32	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	7,410	3,104	41.8	553.79
23年3月期	7,478	3,079	41.1	549.17

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,096百万円 23年3月期 3,070百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,125	8.0	375	11.3	360	12.0	150	24.2	26.83
通期	12,500	16.0	750	84.3	715	87.2	350	△27.4	62.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 0社 (社名) 、 除外 0社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	5,591,630 株	23年3月期	5,591,630 株
24年3月期1Q	397 株	23年3月期	353 株
24年3月期1Q	5,591,248 株	23年3月期1Q	5,591,329 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であり、

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復旧活動により供給面での制約が緩和されるなど、景気情勢は持ち直しの動きがみられる状況で推移いたしました。食品業界及び外食業界におきましては、震災直後の自粛ムードは和らいできているものの、雇用環境や所得環境が引き続き厳しいことから、消費者の節約志向が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、ブランド戦略を堅持しながら、付加価値の高い商品やサービスのご提供に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、食品事業におけるドレッシング商品やパスタ関連商品が好調に推移したことなどから、28億94百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

利益面では、広告宣伝費をはじめとした販管費の削減を図ったことなどにより、営業利益は2億88百万円（前年同期比71.7%増）、経常利益は2億86百万円（前年同期比79.0%増）、四半期純利益は、1億37百万円（前年同期比236.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①食品事業

「おいしさと健康」のブランドイメージを訴求した地域密着型小売店への営業を推し進めてきたことにより、主力ドレッシング（オレンジキャップ、ライトタイプ、グリーン）や新商品のオリーブオイルを使用した健康志向ドレッシングの売上が好調に推移いたしました。

また、試食販売や他社とのコラボレーションなどによる販促を強化したことから、パスタ関連商品（パスタソース、スパドレ、パスタ麺）の売上が伸びました。

以上の結果、売上高は14億41百万円（前年同期比21.5%増）、セグメント利益は5億30百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

#### ②通信販売事業

オリーブオイルやバルサミコ酢など高価格商品の取り扱いやミルクジャムアイスをはじめとしたピエトロファミリーシリーズの新商品の投入など、品揃えの充実を図ってまいりました。

また、新聞広告を控え、ダイレクトメールなどによる既存顧客のリピー率向上やメールマガジンによるオンラインショッピングへの誘導など、効率的な販促活動を実施してまいりました。

以上の結果、売上高は1億41百万円（前年同期比27.1%減）、セグメント利益は5百万円（前年同期は19百万円のセグメント損失）となりました。

#### ③レストラン事業

季節のフェアとして、「春の味わいパスタ」フェアや「冷製パスタ」フェアなどを実施し、また、店舗限定でご提供している新メニュー「イタリー麺」にラインアップを追加するなど、パスタ専門店としてメニュー強化を行ってまいりました。さらに、食品事業との連動キャンペーンや店舗特性に応じた販促企画を実施して、集客力の向上を図ってまいりました。

一方、採算の改善が見込めない店舗の閉店やコスト管理の強化を行い、収益向上を図りました。

以上の結果、売上高は7億58百万円（前年同期比14.9%減）、セグメント利益は259千円（前年同期は29百万円のセグメント損失）となりました。

#### ④生産管理事業

商品開発と生産管理に関する受託事業につきましては、堅調に推移いたしました。

売上高は5億16百万円（前年同期比2.3%減）となり、セグメント利益は商品構成が変わったことから6百万円（前年同期比51.9%減）となりました。

#### ⑤その他（本社ビル等の賃貸）事業

その他（本社ビル等の賃貸）事業におきましては、ほぼ計画通りに推移し、売上高は35百万円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益は13百万円（前年同期比31.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、74億10百万円となりました。これは主に現金及び預金が69百万円、売掛金が46百万円増加する一方、その他の流動資産が1億56百万円、有形固定資産（純額）が43百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、43億6百万円となりました。これは主に買掛金が11百万円増加する一方、返済などによる長期借入金の減少1億14百万円などによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、31億4百万円となりました。これは前期決算の剰余金の配当1億11百万円及び四半期純利益1億37百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、「おいしさと健康」を追求した新商品・新メニューの提案や、新しいピエトロファンを創出するためのイベントの実施などをおして、ブランド価値のさらなる向上を図ってまいります。

また、食品事業、通信販売事業及びレストラン事業の各事業におきましては、営業力の強化と効果的な販促活動を実施してまいります。さらに、各事業間の連動キャンペーンを強化して、相乗効果の発揮を推し進めてまいります。

なお、連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	700,421	770,407
預け金	57,597	51,222
売掛金	1,090,012	1,136,475
商品及び製品	78,347	84,438
仕掛品	2,023	3,371
原材料及び貯蔵品	116,769	118,715
その他	611,528	455,463
貸倒引当金	△20,285	△19,391
流動資産合計	2,636,413	2,600,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,755,772	1,726,665
土地	1,968,498	1,968,498
その他(純額)	213,263	198,735
有形固定資産合計	3,937,534	3,893,899
無形固定資産	6,941	6,750
投資その他の資産		
敷金及び保証金	527,513	518,075
その他	395,223	412,733
貸倒引当金	△25,380	△21,210
投資その他の資産合計	897,356	909,599
固定資産合計	4,841,832	4,810,249
資産合計	7,478,246	7,410,951
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	602,657	614,188
短期借入金	1,400,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	418,472	399,272
未払法人税等	13,281	11,447
賞与引当金	46,659	25,856
その他	580,980	600,249
流動負債合計	3,062,050	3,051,014
固定負債		
長期借入金	679,864	584,846
退職給付引当金	66,582	73,668
役員退職慰労引当金	369,295	374,530
資産除去債務	50,204	50,447
その他	170,683	171,607
固定負債合計	1,336,629	1,255,098
負債合計	4,398,680	4,306,112

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922
利益剰余金	2,082,361	2,108,182
自己株式	△328	△364
株主資本合計	3,073,356	3,099,140
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,338	△1,745
為替換算調整勘定	△1,435	△1,024
その他の包括利益累計額合計	△2,773	△2,769
少数株主持分	8,983	8,467
純資産合計	3,079,566	3,104,838
負債純資産合計	7,478,246	7,410,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,840,200	2,894,017
売上原価	1,506,324	1,496,718
売上総利益	1,333,876	1,397,299
販売費及び一般管理費	1,166,121	1,109,205
営業利益	167,754	288,093
営業外収益		
受取利息	192	191
受取配当金	128	160
株式割当益	1,941	—
貸倒引当金戻入額	—	5,015
その他	193	1,071
営業外収益合計	2,455	6,438
営業外費用		
支払利息	7,238	5,447
その他	2,912	2,553
営業外費用合計	10,150	8,001
経常利益	160,059	286,531
特別損失		
固定資産除却損	415	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	46,595	—
その他	1,239	—
特別損失合計	48,250	—
税金等調整前四半期純利益	111,809	286,531
法人税、住民税及び事業税	52,409	18,420
法人税等調整額	18,495	131,157
法人税等合計	70,904	149,577
少数株主損益調整前四半期純利益	40,905	136,954
少数株主損失(△)	—	△692
四半期純利益	40,905	137,646



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	40,905	136,954
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,472	△407
為替換算調整勘定	384	587
その他の包括利益合計	△1,088	179
四半期包括利益	39,816	137,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,816	137,649
少数株主に係る四半期包括利益	—	△516

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	生産管理 事業	その他 (本社ビル 等の賃貸) 事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	1,186,851	194,702	891,817	528,794	38,034	2,840,200	—	2,840,200
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	607	607	(607)	—
計	1,186,851	194,702	891,817	528,794	38,641	2,840,807	(607)	2,840,200
セグメント利益 又は損失(△)	449,603	△19,506	△29,214	13,081	19,069	433,033	(265,278)	167,754

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は265,278千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	生産管理 事業	その他 (本社ビル 等の賃貸) 事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	1,441,678	141,881	758,723	516,488	35,245	2,894,017	—	2,894,017
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	487	487	(487)	—
計	1,441,678	141,881	758,723	516,488	35,732	2,894,505	(487)	2,894,017
セグメント利益	530,821	5,165	259	6,286	13,014	555,548	(267,454)	288,093

(注) 1 セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は267,454千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。